

問1	1874年の佐賀の乱を皮切りに、1876年には熊本・福岡・山口などで不平士族による反乱が相次いで発生しました。これらの士族による反乱の中で、1877年に西郷隆盛を指導者として鹿児島で起こり、政府軍によって鎮圧された最大かつ最後の武力蜂起は何ですか。 （2021年 福島県公立入試 類似）			
	1. 戊辰戦争	2. 禁門の変	3. 西南戦争	4. 大塩平八郎の乱
問2	明治政府が1871年に実施した廃藩置県の制度上の特徴と、その目的について述べた文として最も適切なものはどれですか。 （2024年 栃木県公立入試 類似）			
	1. 中央政府から府知事・県知事を派遣し、全国を直接統治する中央集権体制を確立しようとした。	2. 武士の特権を守るために藩の借金を政府が肩代わりし、士族の生活を保障しようとした。	3. 旧藩主をそのまま知事として留任させ、幕藩体制を近代化させることを目的とした。	4. 各県に大幅な自治権を与え、アメリカのような連邦制の国づくりを目指した。
問3	1868年に日本で明治維新が始まった時期に、世界で起こっていた主な出来事として、時期が最も近いものはどれですか。 （2019年 福島県公立入試 類似）			
	1. ロシア革命	2. フランス革命	3. アヘン戦争	4. 南北戦争
問4	1872年の制度公布後、長野県の旧中込学校のように、洋風の塔を持つ木造の学校建築が各地で建設された。この制度に基づき、政府が全国に最も優先して設置を進めた教育機関はどれか。 （2020年 愛知県公立入試 類似）			
	1. 小学校	2. 工部大学校	3. 藩校	4. 師範学校
問5	かつての薩摩藩・長州藩・土佐藩・肥前藩の4藩による連合が発足してから150年を迎えることを記念し、近年ではこれらの地域が連携して広域的な観光プロジェクトを実施しています。この4藩が中心となって江戸幕府を倒したのち、明治政府によって進められた政治・経済・社会の近代化を目指した一連の改革を何といいますか。 （2017年 沖縄県公立入試 類似）			
	1. 明治維新	2. 殖産興業	3. 地租改正	4. 文明開化
問6	日本のスポーツ史と外交史を並べた年表において、岩倉使節団がアメリカ合衆国へ派遣された時期と、アメリカ人教師によって野球が日本に伝えられた時期は、明治時代の初期で重なっています。このように、明治政府が近代産業の育成や教育・文化の発展のために招いた外国人が果たした役割の説明として、正しいものはどれですか。 （2024年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 鎖国制度を維持しながら、長崎の出島で限定的な学問の伝達を行った。	2. 大日本帝国憲法の草案を単独で作成し、日本の議会政治を完成させた。	3. 満州事変の調査のために派遣され、国際連盟に報告書を提出した。	4. 欧米の先進的な技術や知識を直接指導し、日本の近代化を加速させた。
問7	1871年、明治政府はそれまで各地の旧藩主が統治していた仕組みを廃止し、中央政府が任命した官吏を派遣して全国を直接統治する体制を整えました。この出来事をきっかけに確立された、中央に権限を集中させる政治体制を何と呼びますか。 （2019年 島根県公立入試 類似）			
	1. 幕藩体制	2. 版籍奉還	3. 封建制度	4. 中央集権体制
問8	五条の御誓文が発表された翌日、明治新政府が民衆に対してキリスト教の禁止や徒党の禁止などを命じ、これまでの幕府の政策を継承したものを何といいますか。 （2016年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 五榜の掲示	2. 治安維持法	3. 徴兵令	4. 学制
問9	明治政府が行った地租改正の内容について、正しい説明はどれですか。 （2017年 愛知県公立入試 類似）			
	1. 土地の所有者に地券を発行し、毎年の収穫量を基準としてその3パーセントを米で納めさせた。	2. 政府がすべての土地を買い上げ、地価を基準としてその2.5パーセントを現金で納めさせた。	3. 土地の所有者に地券を発行し、地価を基準としてその3パーセントを現金で納めさせた。	4. 村ごとに土地の面積を調査し、地価を基準としてその3パーセントを米で納めさせた。
問10	明治時代初期の教育制度に関する説明として、当時の建築的特徴や制度の背景をふまえたものとして最も適切な記述を選択してください。 （2023年 新潟県公立入試 類似）			
	1. 天皇に対する忠誠や愛国の精神を教育の基本とするために発布され、全国の学校で道徳教育の柱として活用された。	2. 「国民皆学」の理念のもとで近代教育が推進され、長野県の旧開智学校のように和洋折衷の「擬洋風建築」を用いた校舎が建設されるなど、近代化の象徴となった。	3. 江戸時代の寺子屋や藩校の教育内容をそのまま継承することを目的とし、伝統的な和風建築による校舎の整備が全国で進められた。	4. 個人の尊厳と真理の探究を目的として戦後に制定され、義務教育の期間を6年から9年に延長することが定められた。
問11	1867年から1925年までの日本の近代化の過程を記した年表において、王政復古の大本営から戊辰戦争の発生へと至る一連の動きが見られます。この戊辰戦争が勃発した背景や経緯についての説明として、最も適切なものはどれですか。 （2020年 香川県公立入試 類似）			
	1. 旧幕府軍が天皇の権威を否定し、徳川慶喜を再び将軍とする新たな幕府を江戸に開こうとした。	2. 明治新政府の徴兵令に反対した士族たちが、西郷隆盛を担いで鹿児島で大規模な反乱を起こした。	3. 新政府が行った地租改正や学制の導入に対し、生活が苦しくなった農民たちが各地で暴動を起こした。	4. 新政府が徳川氏を政治から排除しようとしたことに旧幕府側が反発し、京都での武力衝突をきっかけに全国へ広がった。
問12	井原西鶴や近松門左衛門が活躍した時代は、当時の元号から「元禄文化」と呼ばれます。しかし、明治時代になると元号の制度が大きく変わり、現代まで続く運用のルールが定められました。明治以降の元号の決め方について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。 （2021年 岐阜県公立入試 類似）			
	1. 天皇一人の在位期間中、元号を一つに限定するようになった	2. 亡くなった天皇を称える「諡（おくりな）」を、そのまま存命中の元号とした	3. 優れた功績を挙げた政治家の「姓名」から元号を選ぶようになった	4. 朝廷が授ける「官位」の名称をそのまま元号として用いるようになった
問13	明治維新が行われた後の1868年から1880年までの期間、日本は近代国家としての基盤を整えるためにさまざまな改革を短期間で進めました。この期間の出来事として誤っているものはどれですか。 （2020年 鳥取県公立入試 類似）			
	1. 満20歳になった男子に兵役の義務を課す「徴兵令」が布告された。	2. 内閣制度が創設され、伊藤博文が初代総理大臣に就任した。	3. 6歳以上の男女が小学校で教育を受けることを義務づける「学制」が公布された。	4. 新橋と横浜の間で、日本初の鉄道が開通した。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 西南戦争	九州地方を中心とした一連の不平士族の反乱の中で、最大の規模となったのが1877年の西南戦争です。維新の功労者であった西郷隆盛を担ぎ出したこの戦争が政府軍（徴兵制による軍隊）によって鎮圧されたことで、武力による新政府への抵抗は終わりを告げました。以後の反政府運動は、言論によって国会の開設などを求める「自由民権運動」へと主流が移っていくこととなります。
問2	答え 1 中央政府から府知事・県知事を派遣し、全国を直接統治する中央集権体制を確立しようとした。	明治政府は、欧米列強に対抗できる近代国家を建設するため、政府の命令が全国に速やかに行き渡る体制を求めています。廃藩置県によって旧藩主の統治権を完全に取り上げ、政府が任命した官吏（府知事・県知事）を派遣して統治させることで、政治・軍事・租税などの権限を中央政府に集中させる「中央集権化」を成し遂げました。
問3	答え 4 南北戦争	アメリカ合衆国で奴隷制や貿易政策をめぐる起こった南北戦争は1861年から1865年の出来事であり、日本の明治維新（1868年）とほぼ同時期です。フランス革命は18世紀末（1789年～）、アヘン戦争は1840年、ロシア革命は20世紀初頭（1917年）であり、それぞれ時期が異なります。
問4	答え 1 小学校	政府は近代化の基盤として初等教育の普及を最優先課題とし、全国を学区に分けて数多くの小学校を設置しました。当時の地域住民は、自分たちの子供が新しい時代の教育を受けられるよう、多額の費用を出し合って洋風のデザインを取り入れた立派な校舎を建設することもありました。藩校は江戸時代に武士の子弟を教育した機関であり、新制度とは異なります。
問5	答え 1 明治維新	江戸幕府の統治が終わり、天皇を中心とする新政府が発足したのちに行われた日本の近代国家建設に向けた大きな変革を明治維新と呼びます。薩摩（鹿児島県）、長州（山口県）、土佐（高知県）、肥前（佐賀県・長崎県）の4藩は、幕府を倒す原動力となったことから「薩長土肥」と呼ばれ、新政府の要職を多くの出身者が占めました。選択肢にある「文明開化」は西洋の文化が流入した風潮を、「地租改正」は土地や税制の改革を指す個別の事象や政策です。
問6	答え 4 欧米の先進的な技術や知識を直接指導し、日本の近代化を加速させた。	明治政府に招かれたお雇い外国人は、単に技術を伝えるだけでなく、学校教育を通じて日本人の指導者を育成することにも尽力しました。野球の伝来のように、彼らがもたらした文化は日本の市民生活にも浸透していきました。同時期に行われた岩倉使節団の派遣も、欧米の進んだ制度を直接学び、不平等条約の改正を目指すという共通の近代化目的を持っていました。
問7	答え 4 中央集権体制	明治政府は、欧米列強に対抗できる近代国家をつくるため、各地に分散していた権力を中央に集める必要がありました。廃藩置県によって藩が廃止され、中央から府知事や県令が派遣されたことで、全国を一括して統治する中央集権体制が整いました。1869年の版籍奉還では旧藩主が引き続き知藩事として統治していましたが、それでは不十分であったため、この断行に至りました。
問8	答え 1 五榜の掲示	新政府が指導者層の理想として「五条の御誓文」を示した一方で、一般の民衆に対しては従来通りの厳しい統制を求めたのが「五榜の掲示」です。特にキリスト教については、明治政府が後に欧米諸国からの抗議を受けて解禁するまで、依然として禁止されていました。
問9	答え 3 土地の所有者に地券を発行し、地価を基準としてその3パーセントを現金で納めさせた。	明治政府は、近代的な国家運営のための安定した財源を確保しようとしてしました。それまでの収穫量に応じた米による納税（物納）ではなく、土地の所有者に地券を発行して所有権を認めるとともに、地価の3パーセントを税として現金（金納）で納めさせる制度を確立しました。
問10	答え 2 「国民皆学」の理念のもとで近代教育が推進され、長野県の旧開智学校のように和洋折衷の「擬洋風建築」を用いた校舎が建設されるなど、近代化の象徴となった。	1872年に発布された学制により、日本各地で近代的な教育を受けるための学校建設が進められました。その際、伝統的な日本の大工技術に西洋風のデザインを取り入れた「擬洋風建築」と呼ばれるスタイルの校舎が造られ、長野県の旧開智学校はその代表例として知られています。当初は授業料の負担が重く、反対一揆が起こることもありましたが、政府は国民皆学を強く推進しました。
問11	答え 4 新政府が徳川氏を政治から排除しようとしたことに旧幕府側が反発し、京都での武力衝突をきっかけに全国へ広がった。	王政復古の大号令によって成立した新政府は、徳川氏に対して官職の辞退や領地の返納を命じ、政治的な実権を奪おうとしました。これに激しく反発した旧幕府側の勢力が、1868年に京都の鳥羽・伏見で新政府軍と衝突したことで戊辰戦争が始まりました。戦いは東北、そして北海道の五稜郭へと移り、新政府が全国を統一するまで続きました。士族の反乱である西南戦争や、農民による一揆とは発生の目的や勢力図が異なります。
問12	答え 1 天皇一人の在位期間中、元号を一つに限定するようになった	江戸時代までの日本では、大きな火災や飢饉などの厄払いや、おめでたい出来事を理由に、天皇が交代しなくても元号を変えることが一般的でした。明治政府はこの慣習を改め、明治という元号を天皇の生涯にわたって継続させる「一世一元の制」を採用しました。これにより、元号が単なる年数のカウントではなく、特定の天皇の治世を示す象徴としての意味を強めることになりました。
問13	答え 2 内閣制度が創設され、伊藤博文が初代総理大臣に就任した。	明治初期の社会改革では、1872年の学制公布、1873年の徴兵令布告、1872年の鉄道開通などが相次いで行われ、近代化の基盤が作られました。一方、内閣制度の創設は1885年であり、大日本帝国憲法の発布（1889年）に向けた政治体制の整備が進む、より後の時期の出来事です。